

1 進級・卒業・転籍・併修について

昼間定時制、通信制は3年間で卒業ができますか？

→1年次から併修(1・2時限に全日制の授業を受ける制度)を活用することで、昼間定時制・通信制に3年間在籍しても、3年間で卒業は原則※1可能となります。しかし、3年間で17単位以上修得する必要があり、3年間で17時間以上の授業が1・2時限に入るため、全日制への転籍を目指すことをお勧めします。

※1:併修として履修できる授業は、全日制の1・2限目の授業で、科目によっては併修ができないものもあります。また、成績(評価)や考査(テスト)、授業のルールなどは昼間定時制・通信制の生徒であっても、全日制に従う形になります。

必履修科目を履修・修得ができなかった場合の、取り直しのチャレンジの具体例を教えてください。

→科目によって異なりますが、展開授業や通信制の活用、1年次の授業に参加することで履修・修得を目指します。

科目によっては、履修順序の関係で受け直しができないものもあります。その場合は転籍や転学等の選択肢も視野に入れる必要があります。

転籍に関わる条件はありますか？

→検討中ですが、本人の希望を踏まえて、教員・保護者と3者で相談しながら決定する方針です。

出欠席や成績なども参考にしながら検討していくことになるかと思えます。

併修の条件を教えてください。

→検討中ですが、本人の希望を踏まえて、教員・保護者と3者で相談しながら決定する方針です。

出欠席や成績なども参考にしながら検討していくことになるかと思えます。

全日制に入学し、年度途中で登校ができなくなった場合、課程が変わるまで転籍を予定する課程の授業への参加やリモートでの受講はできますか？

→転籍は年度ごとになりますので、進級・卒業に関わる単位修得は認められませんが、体験として授業に参加することは可能にしたいと考えています。リモートでの受講は検討中です。

併修の授業やクラスの様子を教えてください。

→全日制の授業に参加する形になります。授業によってはクラス展開授業とし、少人数や習熟度別になるものもあります。

フレキシブルハイスクールとなる武豊高校に入学するメリットを教えてください。

→一つの学校の中に、様々な学び方ができる環境があることで、個々に適した学習を行うことができます。学校行事や部活動などは3課程が一緒に行うことで多様な考えや価値観を知ることができ、人間的に大きく成長できると考えます。

武豊高校の全日制の良さを教えてください。

→全日制に関しては、今までの武豊高校とほぼ変わりありません。新しいシステムの中で単位制の特徴を生かした全日制にしていきたいと思えます。

2 授業について

全日制と昼間定時制は同じ教室で授業を受けますか？

→科目によっては同じ教室に全日制・昼間定時制の生徒が混合して受けるものもある予定です。

時間割やクラスはありますか？

→時間割やクラスは課程ごとに設定されます。全日制と昼間定時制は別々のクラスになります。時間割も各クラスで設定されます。

単位制になることで授業選択の幅が広がりますか？

→文部科学省が定める必修科目や履修条件等がありますので、ある程度の時間割は決まっています。

大学や総合学科の高校のようにはいきませんが、文系・理系科目の選択や、保育系選択授業がありますので一定の選択はできるかと思えます。

通信制は、オンラインで授業が受けられますか？

→オンラインでの受講は現時点では行わない方針です。また、規定の数は学校に登校してスクーリングを受ける必要があると定められています。そのほかの場面では、MetaMoji やスタディサプリ等の外部サービスを活用したいと考えています。

通級指導は受けられますか？

→実施する予定はありません。

3 スクーリング・レポート課題について

レポート課題を紙と郵送で行いたいのが可能ですか？

→原則としてオンラインを活用する方向で考えています。

MetaMoji(メタモジ)やスタディサプリは様々な端末で使えますか？

→タブレット、スマートフォン、パソコンで利用ができます。MetaMoji に関しては、タッチペンが必要になりますので、タッチ操作が画面でできる端末を強く推奨します。

通信制はタブレット端末が必要とのことですが、学校で貸し出してもらえますか？それとも個人で購入するのですか？購入の場合は、学校で斡旋販売のようなものは行われますか？

→通信制課程の生徒については、タブレットは原則校外への貸し出しは行いません。そのため校外で使用するタブレットは生徒自身が購入する必要があります。

必要となるスペックについてはまた後日お知らせしますが、タッチ操作ができ、3～4年の使用に耐えるものの購入をお願いします。また、学校での販売はありませんので各自で入学式前後までに購入してください。

現在持っているタブレットがある場合、使用アプリの推奨スペックを満たしていれば新たに購入せずに使っただいて構いません。またスマートフォンでも代用できますが、画面サイズ等の問題もありますので、タブレット端末の仕様を強く推奨します。

オンラインでのレポートでは、回答が間違っていた場合に指導してもらえますか？

→オンライン上ではもちろん、スクーリングやそれ以外でも登校して学習指導が受けられるようにする予定です。

通信制でスクーリングの参加日数が基準に満たない場合、救済措置はありますか？

→学習指導要領にあるように、動画視聴とレポート課題の提出で必要時間数の6/10(特例で8/10)以内の時間数であればスクーリングの代替とすることができます。ただし、提出期限や認定基準を満たす必要があります。

レポート課題の難易度について教えてください。

→レポート課題そのものの取り組みや難易度等についてはまた決定次第、今後の説明会や本校ウェブサイトで発信していきます。

4 部活動について

部活動の大会について教えてください。

大会やコンクール等については、所属する連盟や各競技の規則によります。

現時点で分かっている範囲で、簡単に4つほど例を挙げておきます。

高等学校体育連盟主催の大会については

- ・全日制の大会に、定時制・通信制課程の生徒は出場できる。
- ・昼間定時制、通信制の大会に、全日制の生徒は出場できない。
- ・各課程が混合するチームは出場ができない。

各協会主催の大会や、市民大会などはその大会の規定による。

部活動はどれくらいの日数、時間活動しますか？

→部ごとに異なりますが、運動部であれば平日・月～金のうち3～5日、休日は土・日どちらかの場合が多いです。

時間…平日は業後～最終下校時刻(活動延長した場合、夏は 18:30、冬は 18:00)まで、

休日は3時間程度～です。

5 進路について

通信制大学の指導はありますか？

→進学・就職に関して学校から提供できる情報や進路相談は行っていきます。

入学時に就職希望であれば、文系・理系のどちらがよいですか？

→どちらからでも就職は可能です。入学後1年次に面談やガイダンスを行い、個々にあった進路選択をします。

6 学校生活について

勉強は業後も指導してもらえますか？

→どの課程でも可能です。個別指導や補習を現在も実施しています。補習は始業前や業後に実施しています。

授業や部活動の雰囲気を知る機会がありますか？

→現在の全日制普通科とは少し違うかもしれませんが、秋以降平日での授業公開の開催を検討しています。

制服は昼間定時制・通信制もありますか？

→未定です。決定次第、武豊高校のウェブサイトに告知します。(2024.9.1時点)

校則は3課程共通ですか？

→校則については検討中です。

学校に寮はありますか？

→ありません。

7 入試・学費について

募集定員について教えてください。

→愛知県のウェブサイトにあるように、昼間定時制 20 人・通信制 40 人です。全日制の募集人員は120人です。

来年度の授業内容が決まるのはいつになりますか？

→明確な時期は申し上げることはできません。9月以降のところでは順次、提供できる内容や伝えるべきことを本校のウェブサイトや中学校宛の文書等で通知いたします。

昼間定時制、通信制課程の入試の内容について教えてください。

→昼間定時制課程は面接及び基礎学力検査を実施します。通信制課程も同様に面接及び基礎学力検査を実施します。基礎学力検査は、国語、数学及び外国語(英語)の基礎的な内容とし、試験時間は 45 分です。

学費について教えてください。

→愛知県のウェブサイトにて確認できます。本校のウェブサイトにも掲載しました。

8 その他

中学校からのメールアプリで武豊高校の最新情報を周知してもらえますか？

→中学校のメールシステムは県立高校と連携していないため、武豊高校からの直接の発信はできません。中学校の先生方にご確認いただくか、本校のウェブサイトやInstagramを定期的にご覧いただくしか現時点では方法がありません。

Q&A 追加項目検討

令和6年12月9日

通級指導は実施されますか？

通級指導は現在実施していません。

個別の支援は中学校のようにはできないこともあります。高校は高校ごとの環境・設備でできる範囲で対応する形になります。

時間割について、単位制ということで自由に選択できますか？

時間割は中学校のように決まっています。特に1年次は決められたものを履修する形になります。

2年次・3年次からは各類型(文系・理系)で選択科目があります。また、3年次の全日制課程・文系では、いくつかの科目選択があります。

通信制の履修登録できる授業の数について教えてください。

1年間で、通信制課程の授業のみでは 20 単位を上限として履修登録をします。

併修制度を利用して、全日制課程の授業を + α で履修登録することもできます。

昼間定時制や全日制は単位制になるということですが、選択の範囲内で空きコマ(6時間中5時間のみ参加するような形)は作ることができますか？

空きコマを作ることは考えていません。全日制は30単位、昼間定時制は20単位を必ず履修する(授業を受ける)こととなります。

通信制で、1年次に履修登録していた科目の履修や修得ができなかった場合はどうなりますか？

20単位の中で学校が設定した時間割に従って科目選択履修登録を行うので、時間割によっては2年次以降に受けられるものと受けられないものが発生し、選択できる科目に制限が出ることもあります。

デジタル教科書の購入は可能ですか？

デジタル版の用意がある教科書は、紙の教科書を購入した上でデジタル版を購入していただく形になります。デジタル版の用意がない教科書もあります。

学校からデータ形式で教科書や副教材(資料集やワーク)をもらうことはできますか？

学校からデータ形式で生徒に渡すことはできません。

外国語の支援について教えてください。

本校には現在、外国語支援員の配置はありません。入試方式も外国人選抜は実施していません。そのため入学後、県と連携しながら対応ができる範囲の中で支援を行うこととなります。

他校にはすでに外国語支援の仕組みや実践を行っている学校があるので、そのような取り組みをしている学校も検討していただくこともお勧めします。

自動車での通学やバイクでの通学は可能ですか？

自動車は駐車場の用意がないため許可しません。また、特別な事情がない限り、校内の安全確保のため自動車での送迎は認めていません。またバイクも同様に、通学での利用は全日制・昼間定時制・通信制どの課程であっても、原則禁止することを考えています。

火曜日、木曜日以外で成績が認められるようなスクーリング授業は行われますか？

原則火曜日、木曜日以外で学習の授業は行わない方針です。また土曜日、日曜日も同様に授業を行わない予定です。学校行事、科目によっては試験や補充面接指導を火曜日・木曜日以外の平日に行う可能性があります。

高卒認定の扱いについて教えてください。

検討中です。

フレキシブルハイスクールは自由度が高いですか？

現状の国や県が定める規則に従うことも多いので、何でもできるわけではありません。その中で多様な学びに対応できるよう学校を作り上げていきたいと思えます。

校則は厳しいですか？

厳しいかどうかについては、人それぞれの部分があるためお答えすることは難しいです。

来年度の校則は現在検討中ですが、現在の校則は学校ウェブサイトで公表しています。

購買や自動販売機はありますか？

購買はありませんが、現在は弁当の販売を外部の業者が行っています(来年度実施するかは未定です)。自動販売機は校内に設置があります。